



学校だより

めざす学校像<安心して過ごせる学校>『今日が楽しく、明日が待たれる学校』

鈴鹿市立加佐登小学校

電話 059-378-0063

FAX 共用 059-378-0006

校長 山中 喜宏

<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/>

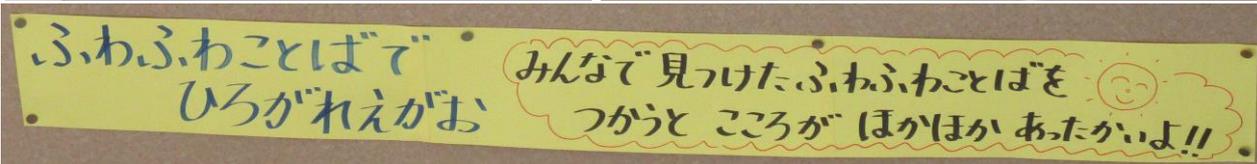
加小っ子だより

令和6年2月20日 No.27

朝の安全見守りをしていると梅の花が咲いていて、いい香りが漂っているところがあります。梅は「花よし、香りよし、果実よし」と三拍子そろった花木とされています。春の訪れを告げる梅の花。まだまだ寒い日が続いていますが、梅の花を見ると冬から春へ季節が和らいているのを感じます。

さて、2月もあっという間に下旬となり3月が見えてきました。子どもたちは今のクラスでいられるのもあとわずかとなりました。今のクラスのなかまたちと一緒に学習をしたり、遊んだり、お話をしたりして今年度の楽しい思い出をさらに増やして欲しいと思っています。

ふわふわことばであふれる学校っていいなあ～



9日の授業参観時に見ていただいた方もおみえかもしれませんが、1年生児童が作ってくれた、「みんなでさがそう!ふわふわことばの花」です。「ありがとう」「いいね」「じょうず」など、相手からかけてもらおうと笑顔になったり、気持ちが前向きになり、元気がもらえたりする”ふわふわことば”を個人で考え一つの掲示物を完成させました。



残念ながら、「ムカつく」、「ウザい」、「はあ?」など相手を傷つけ、とても暗い気持ちにさせることば”ちくちくことば”があふれている世の中ですが、みんなが”ふわふわことば”を使えば、気持ちも前向きになり、笑顔が自然と出てくるようになると思います。”ちくちくことば”ではなく、”ふわふわことば”を使っていけば、みんなが安心して過ごせる学校「毎日楽しく、明日が待たれる学校」になっていきますね。



保護者の皆様におかれましても、お子様と話すときに意識していただくと幸いです。

6年生を送る会に向けて

2月22日(木)の6年生を送る会に向けて、1年生から6年生まで全学年の児童ががんばって練習に取り組んでいます。

1年生から5年生の児童は、6年生に「今までありがとう」と「卒業した後の加佐登小学校は自分たちが引き継いでいきます。安心してください」の気持ちを伝えるために、6年生の児童は、「今までありがとう」と「卒業した後の加佐登小学校をお願いします。がんばれよ」というエールを送るために一所懸命に練習に取り組んでいます。

全学年の児童が、お互いを思いながら行う6年生を送る会がとても楽しみです。

世界の国のあそびを覚えたよ～

2月16日(金)に飯野高校英語コミュニケーション科の生徒15人と先生方に来ていただき、外国の言葉(ポルトガル語、スペイン語、英語)を使ったあそびを教えてくださいました。1年生は4つのグループに分かれ、4つのあそびのコーナーを時間で区切ってまわりました。子どもたちは高校生と一緒にあそぶ中で外国の言葉を楽しく覚えることができました。授業の最後には、子どもたちと高校生がタッチをしてお別れを惜しんでいました。



「バド バド ピッ」はフィリピンのじゃんけんゲームです。じゃんけんに負けると少しずつ足を前後に開きます。先に倒れた方が負けです。みんなすぐにルールを覚えて「バド バド ピッ」「バド バド ピッ」と大きな声を出して楽しんでいました。

